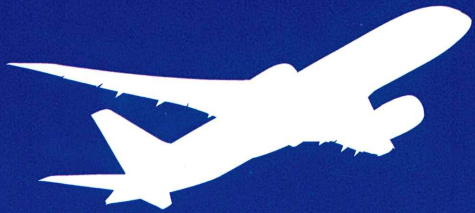


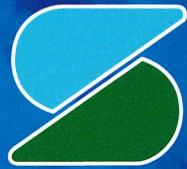
SANKO AIR SELTEC

サンコー・エア・セルテック株式会社





社名『SANKO AIR SELTEC』の“SELTEC”は弊社の大いなる目標や精神が込められている造語です。



SANKO AIR SELTEC

“S”をシンボライズしたマークは多数の社内公募から選ばれました。上の部分のさわやかな青色は[空]を、下の部分の緑色は[大地]を意味し、それぞれの業務に邁進してゆく気持ちを表しています。

Self………▶自分自身の幸せのためにも

Select……▶より良い選択をして

Sell………▶売上を伸ばしていこう

Technician……▶技術者・専門家として

Technique……▶技法・手法を活かし

Technology……▶科学技術で貢献しよう


ご挨拶

当社は『未来は無限の可能性を秘めている。だから、いつまでも“夢”を追い続けよう。』をモットーとして、社員一人一人が自由に描ける将来像に向かって活躍できる場をつくり、ともに企業が発展していける会社づくりを目指しています。創立以来、航空業界の中で生き続けるために多種の業務の取り込みを積極的に行い、社員が取り組みたい業務へ近づけるための努力をしてきました。そして、全国の学校から集まってきた社員が地元へ帰らざるを得ない状況下であっても、当社との縁を切らずに活躍できればとの思いの中で全国に営業拠点を作り、継続的に社員として活躍できる場を拡大し、長い社会生活の中で企業人として達成感が得られるように常に前向きに取り組んでいきます。「安全・品質」を堅実に実施し、社会における信用を確実なものにして、グローバルな展開や自動化に伴うIT化の企業と対等に取引できる力をつけ、期待に添える企業として努力を惜しみません。これまで培った技術力をベースに新しい分野への挑戦もスタートしています。そして、当社は今後も日本の航空業界をしっかりと支えてまいります。

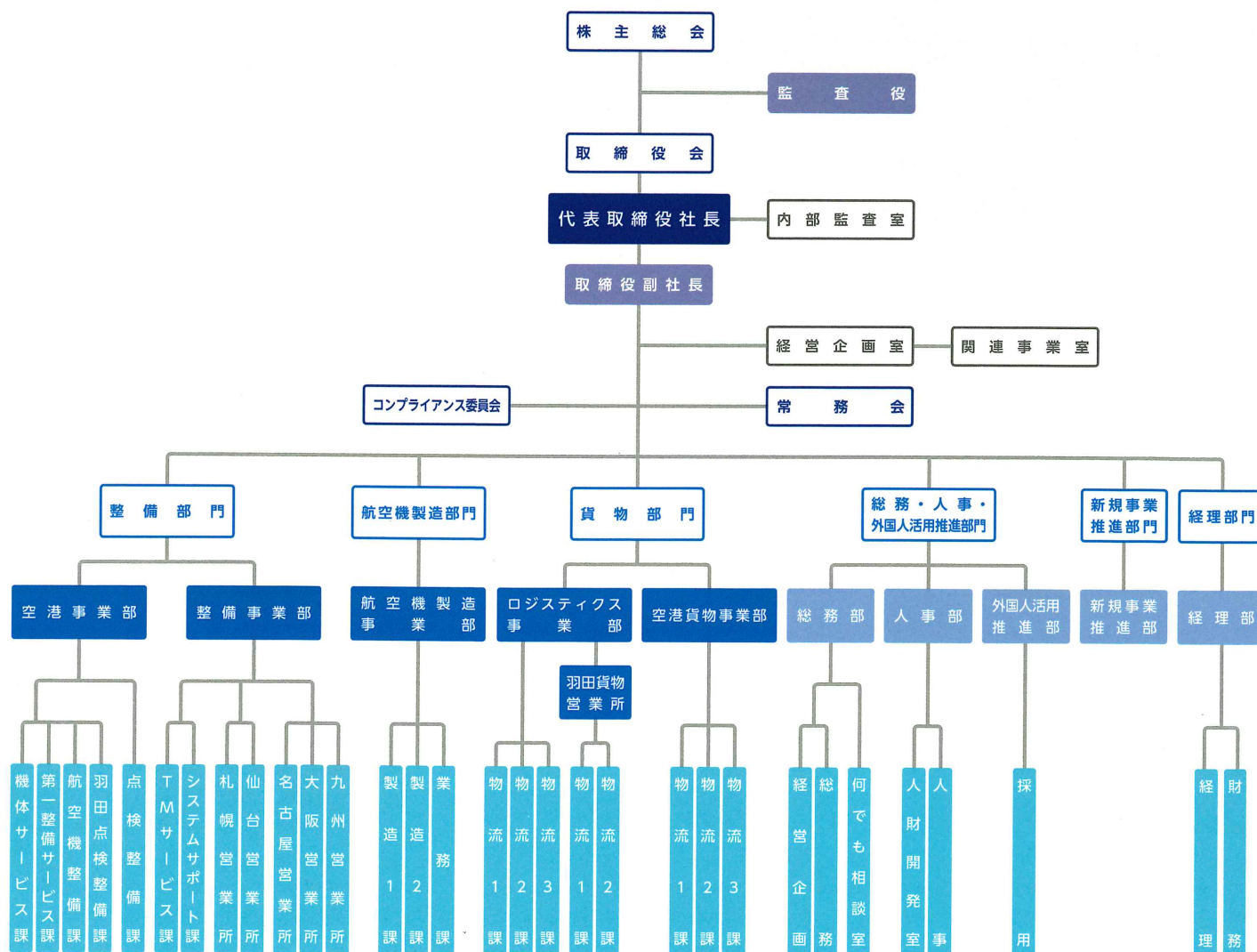
サンコー・エア・セルテック株式会社

代表取締役 管野 升太郎

会社概要

社名	サンコー・エア・セルテック株式会社		
本社	〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-10-2 共立ビル		
	[TEL] 03-3234-1173 [FAX] 03-3234-1204 [URL] https://www.sanko-as.co.jp/		
創業	1976年(昭和51年)3月		
代表者	代表取締役 管野 升太郎		
資本金	5,000万円		
従業員数	約860名		
取引銀行	東日本銀行／興産信用金庫／りそな銀行／きらばし銀行／京葉銀行／商工組合中央金庫		
事業内容	(航空関連事業) 航空機整備・物流機器整備・航空機製造・輸出入航空貨物取り扱い・通関関連業務		
営業拠点	札幌・仙台・東京・千葉・名古屋・大阪・鳥栖・羽田空港・成田空港・中部空港・関西空港		
関連会社	サンコー・エンタープライズ株式会社／サンコー・エア・サービス株式会社		

組織図





航空機整備部門が担当している主な業務は、機体及び装備品の整備とクリーニングを行います。お客様が快適に機内で過ごしていただけるよう細心の注意で作業しています。

また駐機場では航空機パイロットと直接交信でのメンテナンスなど航空機が安全に蒼空を飛ぶために地上で支援するスペシャリスト集団でもあります。これらの作業をするには航空会社が定める資格が必要です。機体の仕組みを理解したうえで資格を取ることが、仕事上でのステップアップとなります。



離発着時パイロットと交信し、整備状況等を伝達

航空機客室内整備



長時間のフライトをより楽しく、快適に過ごせるよう機内エンターテインメントシステム(IFE)や、ファーストクラス等の電動シートの点検整備を行っています。

航空機リフレッシュワーク



航空機の機体洗浄作業は、特殊な高所作業車両等を慎重に操作しながら機体全体を丁寧に洗い上げていきます。美観の維持と燃費削減のための大事な作業です。

客室内クリーニング業務



客室内では設備・備品等のリフレッシュ作業を行い、お客様がいつでもきれいで安全、快適にご利用いただけるようサポートしています。



©Copyright The Boeing Company

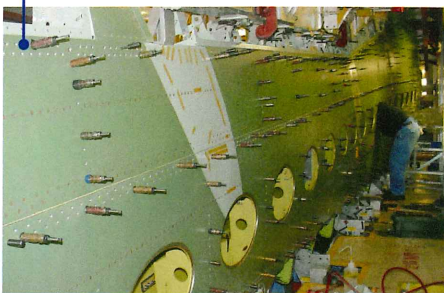
航空機製造部門が担当している主な業務は、新型航空機「ドリームライナー」(ボーイング787)の主翼製造を任せられすでに数百機分を納品。私たちが製造した航空機が世界で活躍しています。また、新たに航空機ジェットエンジン(PW1100G)製造にも参画しています。ミリ単位での正確な作業が高評価を得ています。

最先端技術の結晶ともいえる航空機製造、航空機部品製造は最も成長著しい事業部です。



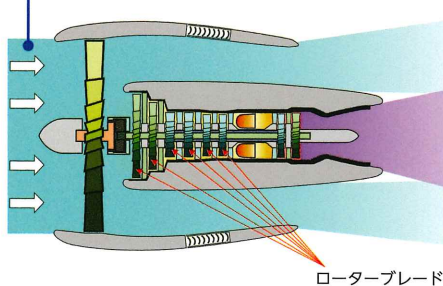
© Copyright The Boeing Company

主翼組み立て業務



高度な技術と正確さを要求される最先端技術の結晶といわれる航空機。その主翼の最終組み立て工程を弊社のエキスパートが任されています。

ジェットエンジンプレード製造



最新機種エアバス社のA320neoに搭載されているジェットエンジンPW1100Gの部品製造・検査業務を行っています。弊社は同エンジンのエンジンブレード等を担当しています。

ミリ単位の製造工程



飛行機にとってエンジンは心臓のようなもの。飛行機の歴史はエンジン進化の歴史ともいえます。全長4m直径3m重さ7トン以上のエンジン製造は数ミリの誤差も許されない超精密作業なのです。



整備部門は航空業界で培った整備・点検のノウハウを生かし、物流機器や産業用ロボット・特殊車両など各種機器の整備点検に業務範囲を広げています。

溶接・塗装・部品の取り付けなど世界最先端をゆく日本の産業用ロボットや、空港内外の各種精密機器の保守点検業務など、高度な技術と豊富な経験で顧客の多様な要望にお応えしています。



車両の進入を防ぐバリケード

自動搬送ラインシステムの 保守点検



物流倉庫等における商品や貨物の自動仕分け装置の正常な稼働を日夜監視するとともにコンベアローラーの交換やトラブルにも迅速に対応しています。

産業用ロボットの 保守点検



世界最先端をゆく日本の産業用ロボットは、ある程度自立的に動作する人間の腕に似た機械が一般的です。溶接・塗装・部品取り付け等各種ロボットの設置及びメンテナンスを行います。

フードカートの 保守点検



航空業界で蓄積した技術とノウハウで保冷加熱カートや保温カート、搬送カートなど各種のフードカートのメンテナンスなど、一貫したサービスをご提供しています。

航空貨物事業

積み重ねる貨物と信頼

お預かりした大切な荷物を安全・確実にお届けするお手伝い



貨物部門では国際航空貨物・国内貨物の物流支援を行っています。
コンテナ貨物の積み下ろしや輸出入航空貨物の内容品点検や税関への
輸出入申告等の情報管理など、高度な技量・知識が要求されることにも対応
し、安全で確実な作業により航空機の定時運航を支えています。



旅客手荷物・輸出入貨物の搭降載



航空機の離発着時間に合わせて乗客の手荷物
や輸出入貨物を搭降載します。航空機に接触す
る事無く特殊車両を運転し、大切なお客様の手
荷物・貨物を丁寧に搬送しています。

輸出入航空貨物の取り扱い



航空貨物の荷捌きには高い技量と安全で確実
な作業が要求されています。お客様からお預か
りした大切な荷物を受託、保管、搬送、引き渡
しまで、スピーディーに対応しています。

貿易事務



貨物の到着情報・保管情報・通関に関する情報・
書類作成等、コンピュータ管理されている情報
のデータ入力・管理業務を行います。

教育・研修システム／福利厚生

ジョブトレーニングカリキュラム

未来は自分で創る。

だから自分たちのために自分たちでクリエイティブしていく。

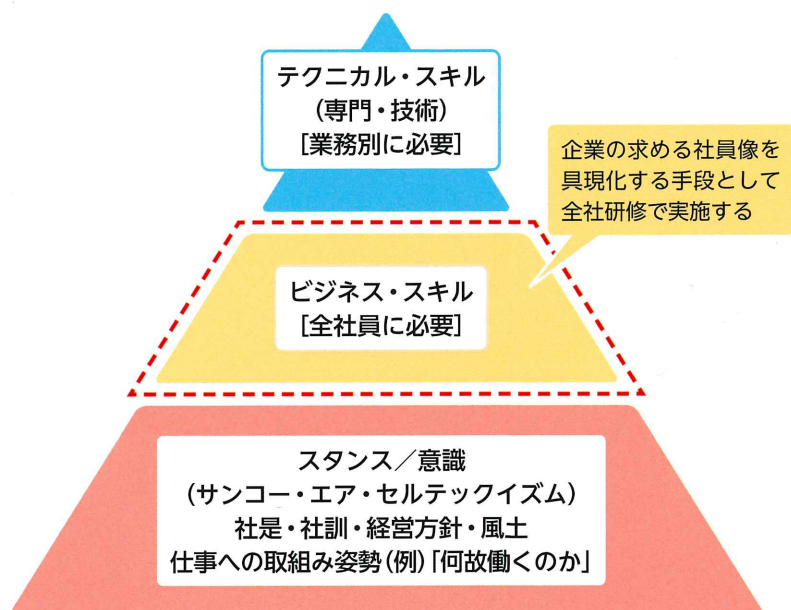
サンコー・エア・セルテック株式会社は人材育成と技術力を向上させるために
様々な研修を行い資格を取得できます。

「人材育成組織力強化」と「技術力の向上を目指した各種研修」

資格取得するための補助金

- 大型自動車運転免許
- 大型特殊自動車運転免許
- 牽引自動車免許
- フォークリフト運転技能講習修了書
- 天井クレーン
- 現場業務に必要な国家資格など

全社員に求められるスキル



特別教育

- 自由研削用砥石取替又は取替時の試運転
- アーク溶接等の業務に係る者への教育
- 電気取り扱いに関する特別教育
- 最大荷重1t未満のフォークリフト運転
- 産業用ロボットの検査業務に係る特別教育
- 足場組立などの業務に係る特別教育
- クレーン等の玉掛業務に係る特別教育

業務上必要な教育

- 航空機製造基礎教育
- 航空機整備基礎教育
- 通関士
- 業務に必要な語学教育
- 安全衛生教育
- etc・・・

教育訓練施設



人材開発センターでは、様々な技術指導・教育を実施することにより、社員の技術向上、人材育成に力を尽くしております。物流機器や航空機製造業務の配属予定者に対し、経験豊かな講師陣が基礎的な実務指導及び座学教育を実施し、職場に送り出しています。



各種研修

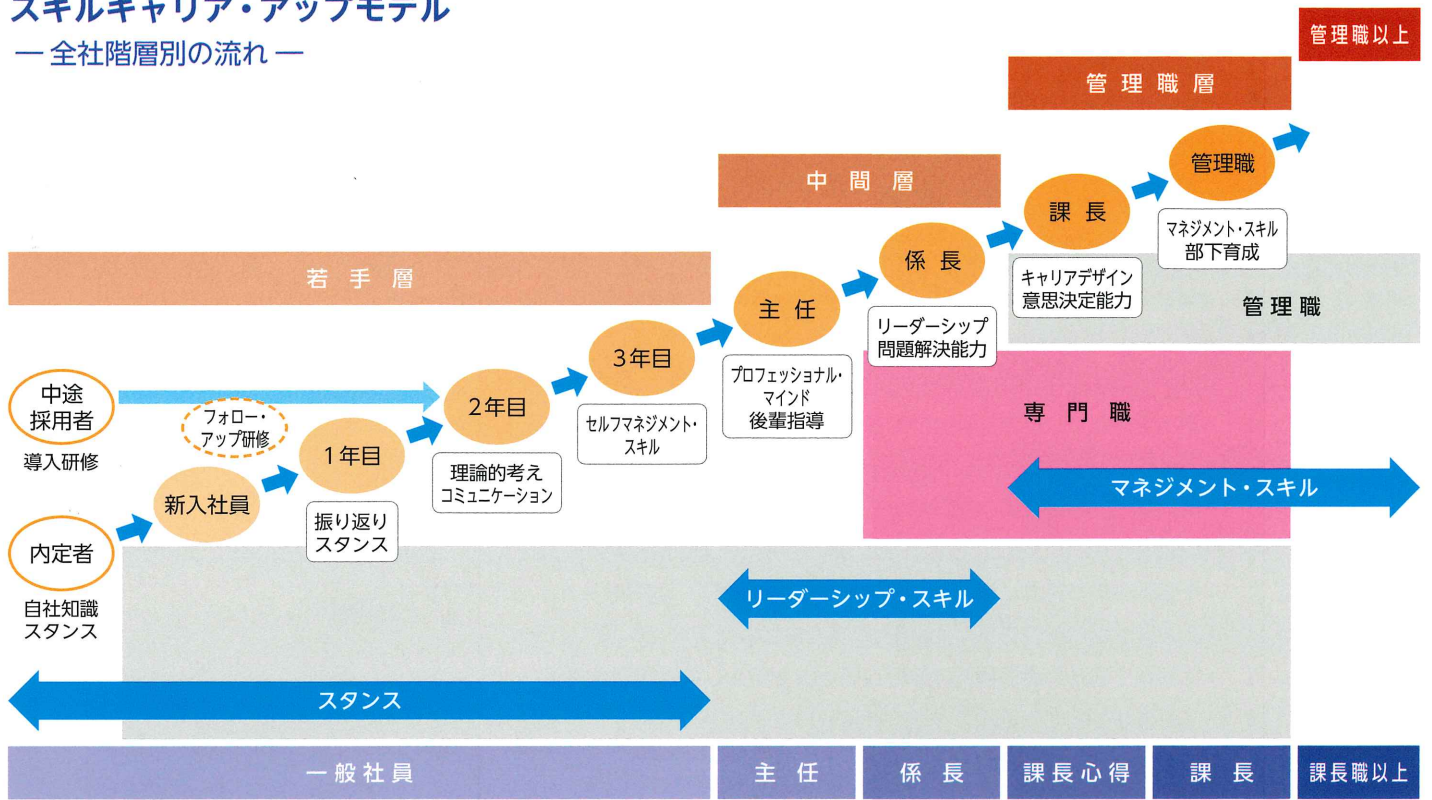


新入社員研修をはじめ、入社3ヶ月後のフォローアップ研修、階層別キャリアアップ研修など、社員の能力や業務意欲の向上を図るため、カリキュラムに基づき計画的な教育を実施しています。現場で安全な作業ができるよう技術指導を行っています。



スキルキャリア・アップモデル

— 全社階層別の流れ —



個室社員寮



三里塚寮

24時間休みなく活動する航空業界・物流業界を地上で支えるサンコー・エア・セルテックでは、不規則になりがちな社員の生活を守るため、7か所300室以上の個室社員寮の充実を図っています。特に航空貨物で需要が拡大している成田地区（成田市本三里塚）には3棟（90名）の大型社員寮を用意し社員に提供しています。



ベネフィット・ステーション



ご家族も活用できる
福利厚生サービス



あらゆる生活シーンで利用できます

サンコー・エア・セルテックでは、従業員のみなさまに安心して長くご勤務いただける環境づくりに取り組んでいます。

楽しいイベント



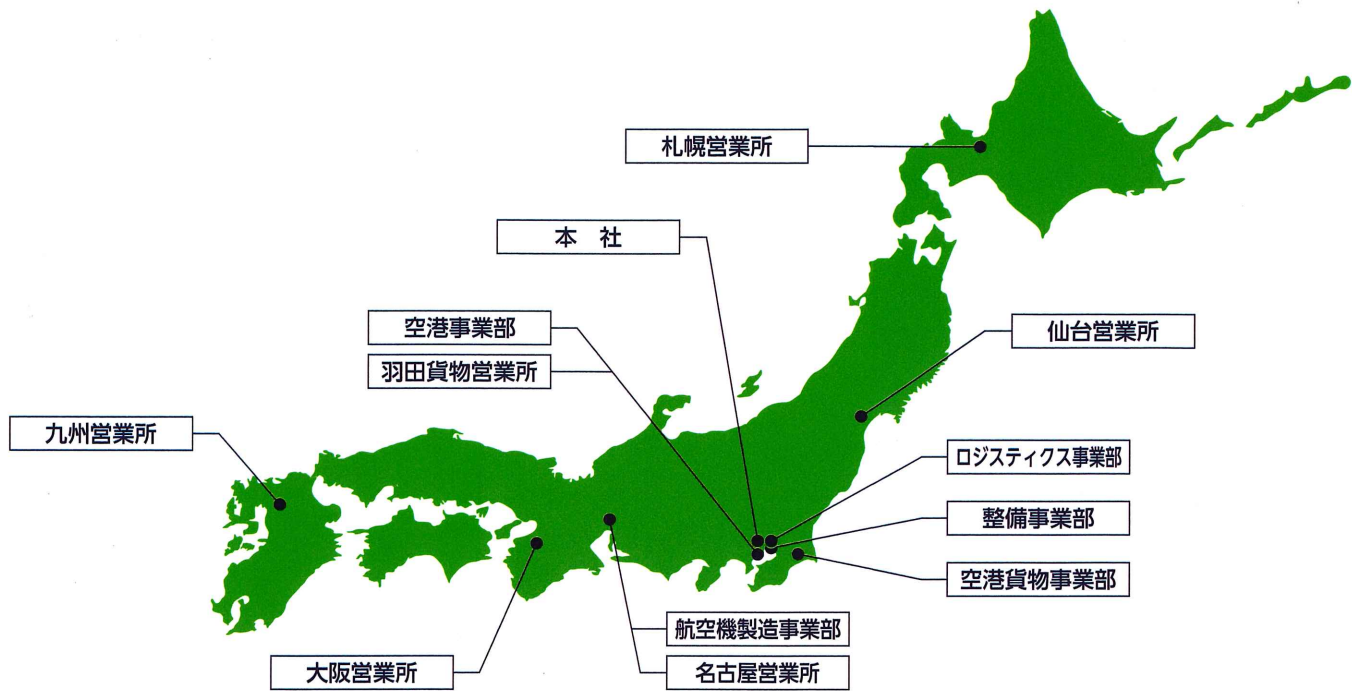
ソフトボール大会

望年会

ソフトボール大会やフットサル、バーベキュー、望年会など、社員みんなで楽しめるイベントも盛り沢山の会社です。

昭和51年 3月	・管野升(カンノノボル)がビルメンテナンス業として三晃企業株式会社を創立
8月	・(株)JAL グランドサービス(旧:空港グランドサービス)から空港内業務(航空機客室クリーニング)受託
昭和53年 3月	・成田空港の開港と同時期に東京エアカーゴ・シティ・ターミナル(株)から輸出入貨物取扱業務を受託 ・ブラジルに合弁会社「SANKO AIR BUSINESS S/E」を設立。多くの日系ブラジル人を採用
昭和62年 4月	・羽田空港内での特殊車両への給油業務を受託 各種特殊車両の整備業務にも取組み航空器材の点検業務を開始
昭和63年 4月	・タイに合弁会社「SIAM SANKO CO.,LTD」を設立。タイ人の採用と語学研修を開始
平成 元年12月	・成田空港内での輸送用コンテナへの積み込みや搬送・搭載業務を受託
平成 4年 4月	・サンコー・エア・セルテック株式会社に社名変更 ・成田空港内での国際郵便取扱業務を受託
平成 5年 9月	・羽田空港内での機体塗装業務を受託。ミッキーマウスやディズニーキャラクターの特別塗装に携わる
平成 6年 8月	・東京都千代田区飯田橋に本社を開設
平成 9年 9月	・成田空港での航空機整備業務を受託
平成11年10月	・羽田空港内「第二総合ビル」に空港事業部を開設
平成12年 6月	・千葉県市川市鬼高に研修センターを設置、物流機器の整備教育を本格化させる
平成13年 9月	・北海道札幌市でのマテハン業務、車両の点検修理業務を開始
平成14年 4月	・北海道千歳市の物流機器倉庫の保守点検を受注し高い評価を得る
平成16年 2月	・千葉県成田市本三里塚に30室の社員寮(三里塚寮)を設置
平成17年 4月	・研修センターを船橋市西浦に移転、人材開発センターとして航空機製造や整備業務の教育を開始するとともに整備事業部を開設
6月	・三菱重工業(株)よりボンバルディア社の航空機主翼組立を開始
平成18年 6月	・千葉県船橋市印内町にロジスティクス事業部を開設
平成19年 3月	・成田空港整備地区内の日本航空成田第二ハンガーに空港事業部 成田整備事業所を開設
4月	・千葉県山武郡芝山町に空港貨物事業部を開設 ・名古屋市港区十一屋に90室の社員寮(名古屋第一寮)を設置し、同所1階に航空機製造事業部及び整備事業部名古屋営業所を移転
11月	・大阪府泉佐野市にロジスティクス事業部大阪営業所を開設
平成21年 5月	・名古屋市熱田区に70室の社員寮(名古屋第二寮)を設置
平成22年 9月	・羽田国際空港において航空貨物取扱業務を受託 ・羽田空港内「第二総合ビル」にロジスティクス事業部羽田貨物営業所を併設
平成23年 3月	・東日本大震災発生に際し、整備事業本部では応援体制をとり全力で対応
4月	・北海道札幌市に整備事業部札幌営業所を開設
11月	・宮城県名取市に整備事業部仙台営業所を開設
平成26年 8月	・東京都千代田区神田神保町へ本社を移転
10月	・佐賀県鳥栖市に整備事業部九州営業所を開設
平成27年 5月	・愛知県名古屋市瑞穂区明前町に航空機製造事業部、整備事業部名古屋営業所を移転し、建屋1階部に研修施設(名古屋人材開発センター)を併設
6月	・管野升社長が会長に就任 浦田信雄が社長に就任、新体制がスタート
平成28年11月	・航空機ジェットエンジンプレードの製造を受託
平成29年 4月	・新卒採用枠に外国人留学生を適用し、外国人従業員の採用を加速化させる
7月	・整備事業部仙台営業所を宮城県仙台市太白区に移転
令和 2年10月	・米国連邦政府より軍用機(C-130J輸送機)の洗浄業務を受託
令和 3年 1月	・新型コロナウイルスの影響で当社事業も壊滅的な大打撃を受け、製造部門の事業縮小を余儀なくされる
令和 3年 5月	・米国連邦政府より軍用機(CV-22輸送機)の洗浄業務を受託
6月	・管野升太郎(専務取締役)が社長に就任、新体制がスタート
令和 5年 1月	・空港事業部機体サービス課 航空機洗機作業 無事故10,000機達成

営業拠点



本社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-10-2 共立ビル2F
[代表] Tel (03) 3234-1173 Fax (03) 3234-1204 [人事] Tel (03) 3234-1399

人財開発センター

〒273-0017 千葉県船橋市西浦2-9-5
Tel (047) 432-0783 Fax (047) 432-0786

空港事業部 (羽田)

〒144-0041 東京都大田区羽田空港1-7-1 第二総合ビルM2F
Tel (03) 3747-0122 Fax (03) 5708-7158

空港事業部 (成田)

〒282-0011 千葉県成田市成田国際空港内 日本航空 成田第一ハンガー
Tel (0476) 32-9079 Fax (0476) 32-9089

航空機製造事業部

〒467-0852 愛知県名古屋市瑞穂区明前町9-17
Tel (052) 819-3561 Fax (052) 819-3562

整備事業部

〒273-0017 千葉県船橋市西浦2-9-5
Tel (047) 432-0783 Fax (047) 432-0786

ロジスティクス事業部

〒273-0025 千葉県船橋市印内町603-1 田中ビル523
Tel (047) 432-3706 Fax (047) 432-3708

空港貨物事業部

〒289-1601 千葉県山武郡芝山町香山新田45-4 SAM千代田ビル
Tel (0479) 78-0307 Fax (0479) 78-0357

札幌営業所

〒003-0827 北海道札幌市白石区菊水元町七条2-7-4
Tel (011) 879-5557 Fax (011) 873-6661

仙台営業所

〒982-0805 宮城県仙台市太白区鉤取本町1-10-1
Tel (022) 307-3227 Fax (022) 307-3228

名古屋営業所

〒467-0852 愛知県名古屋市瑞穂区明前町9-17
Tel (052) 819-3578 Fax (052) 819-3562

大阪営業所

〒598-0048 大阪府泉佐野市りんくう往来北2-21
Tel (072) 460-2151 Fax (072) 460-2150

九州営業所

〒841-0054 佐賀県鳥栖市蔵上町668-7
Tel (0942) 87-9800 Fax (0942) 87-9801

羽田貨物営業所

〒144-0041 東京都大田区羽田空港1-7-1 第二総合ビルM2F
Tel (03) 5708-0391 Fax (03) 5708-7158



サンコー・エア・セルテック株式会社

採用専用：☎ 0120-353-359 (人事部直通)
✉ s-jinji@sanko-as.co.jp

